

## タウンミーティング記録 未来へつなごうふじみ野市

日 時 令和5年6月18日(日)午前10時～11時30分  
場 所 南台1丁目会館  
参加者 31人



### 主な意見等

参加者 新しく開通した苗間の道路ですが、便利にはなりましたが、富士見市からふじみ野市内に入ってくるところで交通量が増えてきています。地域としては富士見市になるかと思いますが、おそば屋さんの近くに公園がひとつあり、そこを横断する人が多いです。車を運転する側からすると、市内に入ってくるところに信号が2つあり、それを抜けると加速する人が多いので、注意喚起のため、川の手前あたりに横断歩道をつくってもらえるといいのではないかと思います。

市長 信号や交差点からの距離など様々な制約があるかとは思いますが、市民の方からのご提案ということで警察に要望したいと思います。

参加者 昔は、三芳町も合併前の大井町も割と森林があり、保水状況がよかったかと思いますが、開発が進んできて、産廃が増え、それが地下水に流れ込んでくるようになっていきます。ふじみ野市の場合、大井浄水場の方からとイオンタウンの下、長宮神社の辺りから地下水を引き上げてきていますが、10年くらい前ヤマハさんがあったとき、有機化合物が流れてくるというようなことが問題になったかと思いますが、検査はしていると思うのですが、安全性についてはどうなのでしょう。

市 長 ふじみ野市の水道水ですが、埼玉県の県水と地下水からの汲み上げで7対3の割合でやっています。地下水の混入物をご心配されていることですが、水質検査は定期的に行っております。有機化合物について、現在汲み上げているものについては、問題ありません。これよりも長宮神社側で、家畜の排泄物が原因の硝酸態窒素が基準より多かった時期がありました。これを除去する装置をつけまして、現在は安定した数値になっています。

参加者 若い頃程ではありませんが、江川の歩道が家から近いので、毎朝6キロを目標に散歩しています。歩道ですが、地盤がひび割れていたり、立て看板が壊れていたりといった状況が目につきます。江川の歩道の再整備計画はないのでしょうか。

市 長 全面改修という計画はなく、広報板を交換したり、クラックが入っている部分を補修したりといった部分的な補修で対応しています。市全体で見ると、社会保障関連経費がかなり増えていることもあり、江川の遊歩道に限らず、道路の補修や公園の草刈りについては、部分的な対応になってしまっているのが実情です。ただし、健康を維持することで社会保障関連経費の抑制につながるという効果もありますので、好循環になるような事業展開をしていきたいと思えます。

参加者 三芳町のインターチェンジの完成はいつですか。

市 長 概ね令和7年度を見込みに進められているようです。

参加者 市の課題として地域力の強化という話がありましたが、具体的な計画があれば伺いたいです。

市 長 地域力については、具体的な解決策はありません。コロナが始まる前から心配していたことですが、自治組織の加入率が市全体で低下しています。特に若い世代は、共働きであったり、子育てが忙しかったりということもあり、役員の仕事はできないとか、メリットはあるのかという話になり、個人の価値観が変わってきているということを感じます。ひとつの事例ですが、昨日、マンションの自治組織の会長さん

とお話しする機会がありました。マンションに住むご家庭だと人付き合いを好まない方が比較的多いと思うのですが、そのマンションでは加入率は高い方で、餅つきなどのイベントもしているそうです。いざという時は組織で対応していく、そのための保険料だということで住民の方に負担をお願いしているそうです。なかなか具体策をご提示するのは難しいですが、自治組織に加入している、していないに関わらず、一緒になって楽しめるものをつくっていくということが大事だと考えています。

参加者 だいぶ前になりますが、市長宛ての提言書を出しました。歩きながらのスマホ、自転車に乗りながらのスマホを禁止する条例を全国に先駆けてつくってはどうかというものです。市のPRにもなると思います。基本的なことで自転車の左側走行のルールが守られていないので、警察にも指導を徹底してもらえるよう市から働きかけてもらいたいです。

市 長 条例化については、できるかどうかも含めて今後検討したいと思います。自転車の走行については、子どものうちの教育が1番効果があると思っています。各学校で交通安全教室をやっていて、スタントマンを呼んでのスケアード・ストレイト教育技法等にも取り組んでいます。警察とも協力して、自転車は車両なんだということを徹底して啓発していきたいと思います。

参加者 タウンミーティングのテーマが「未来へつなごう」ということですが、自分の年齢を考えると、引き渡しのことを考えてしまいます。市と町会のやりとりですが、オンラインでできるようにならないでしょうか。先程のお話で学校にパソコンを配布したことが取り上げられていましたが、次は町会への提供も考えていただきたいです。

市 長 デジタル化は市役所内でも進めています、課題もあります。オンラインの会議も全自治組織でとなると、やはり会長さんの中にも不得手な方もいらっしゃるかと思います。例えば全市民にお配りするクーポン券ですが、キャッシュレス決済でお渡しするような案も検討しましたが、やはりスマホがうまく使えない方もいらっしゃる、いろいろ

ろな方に対応するとなるとアナログな紙媒体に頼らざるを得ないということになりました。デジタル化を進めていくに当たり、移行期はやはりアナログな部分も併用していかないといけないと思います。自治組織でも役員の方が LINE で連絡を取り合うとか、回覧板をなくした所もあるようです。ただし、回覧板はなくしたものの、あるマンションでは、全部のエントランスに必ず見てくださいということでお知らせを置いているようです。それが電子媒体での配布になればもっといいのかもしれませんが、今現在は並行してやっていかないといけないかと思います。学校の場合は、GIGA スクール構想ということで国がデジタル化を進めてはいますが、大きな課題があります。国の交付金を活用してタブレットを配布しましたが、そろそろ更新時期を迎えます。先日、全国市長会の総会がありました。市長会の会長から総理に対し、更新の費用について早く財源を明確にしてほしいとの要望を伝えました。予算的には自治組織へのパソコンの配布は可能かと思いますが、効果的に使ってもらうためには、きちんと方向性を検討したうえで、やっていかないといけないと思います。

参加者 自治会の連合会でも同様の検討がされているということは聞いています。コロナ禍でも会館の使用方法などについて、公共施設の状況が参考にしてくださいということで情報提供はされていて、全くつながりがないわけではないかと思っています。

市 長 連合会から要望があれば予算化も検討したいと思います。

参加者 西武調理師学校の脇の道ですが、コンクリートブロックが浮いている場所があり、確認していただきたいです。またゾーン30の関係で南台一丁目交差点の停車位置の件です。車で坂の方面に向かって左折する場合、既定の停車位置だとぶつかってしまうので、いったんバックしないとイケません。一度交差点の位置をずらしてもらえないかと要望したことはありますが、公安委員会の管轄で簡単には変更できないと思うのですが、お願いしたいです。

市 長 停止線の位置は横断歩道の有無で変わってきます。横断歩道がなければ停止線を動かすことは可能かもしれません。

参加者 動かすとなると、相当動かさないと交差点付近の住宅の出入り口に干渉します。

市 長 別の町会で同様のお話がありました。大井陸橋の一方通行だった所に都市計画道路ができたのですが、神社の出入り口が停止線と重なっていて、避けてくれないと出入りがしづらいということで、警察と協議したところ、停止線を下げることにはできないとのことでした。停止線を過ぎると、信号の制御エリアにならないようで、制御できないエリアを広げる行為を警察はできないそうです。

参加者 南台一丁目交差点は、幅員もあまりないので、人も避ける必要があります。安全を考えてポールを引っ込められないなら、停止線を下げてほしいという意見があることは警察に伝えていただきたいです。西武調理師学校の付近の道路ですが、照明がなく、過去にひったくりがあったこともあります。調理師学校の敷地だと聞いたことがあり、難しいかもしれませんが、安全のためにも照明をつけていただきたいです。

市 長 道路認定されているか調べます。

参加者 北野の方に車でよく行く機会があるのですが、道路が狭いです。スクランブル交差点から北野の方に伸びている道路ですが、延伸の計画はありますか。

市 長 スクランブル交差点から伸びている道路、桜通り線は都市計画道路です。計画上は横の一方通行の道を北野公園を通りすぎて、交互通行するには困難な狭い道を抜け、寺尾に抜ける手前までが計画決定されています。あの位置から川越街道を結ぶ入間線という計画エリアがあるんですが、計画された時期からは大幅に時代が変わっていて、延伸の予定はありません。